

特定非営利活動法人そばネットジャパン 理事会

(理事) 阿部、小川、小山、飯田、上田、生沼、梶川、菅野、小島、島村、新寄、高瀬、高橋、田中 (正)、田中 (憲)、鳥海、野木、野島、渡部、(監事) 小森、鈴木

令和2年4月20日 (月)
各自自宅でメール交換による

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月7日に首都圏等を対象にした内閣総理大臣の緊急事態宣言は、16日には全国を対象とするなど緊迫した状況が続いております。

このような状況のなかで、役員会は当分メールによる「ネット役員会」として随時開催し、そばネットジャパンの運営への支障を最小限に留めることとしました。

第170回 理事会議事次第 (ネット役員会) (議事概要)

1 議事録署名人の選任

飯田、野島

2 報告事項

① 会員数の状況

団体会員 45、個人会員 160、賛助会員 6

新規入会 議題1

退会

② 経理状況

整理中

3 議事

① NPOそばネットジャパン設立(4月1日)から今日現在までの状況

1日	定款認証を受ける(現在登記手続き中)、 ジャパン HP 立ち上げ
1日~16日	新規入会申込 団体 そばネットひたち 日立市 会員数6人 弥七そば研究会 常陸大宮市 会員数16人 個人 3人
1日~16日	そばづくりリスト段位編入希望者 144人 初段から四段まで(全麵協五段位からの編入希望者は、特例で六段にする予定で保留してあります。(郷土そばとさらしなの講習会后)
9日	パンフレット送付 団体会員 45(所属会員全員)、個人正会員 180 全麵協正会員 180
10日	主な関係先へパンフ送付 そば屋関係 蕎遊庵20部、本陣房、山水(宮田優一)、柏やぶそば、ほか そば学関係 井上直人(信州大学名誉教授)、岩崎信也(歴史、文化)、腰原 好(体の仕組み)、小野常夫(精神医学)、ほしひかる(江戸ソバリエ協会)、蕎麦春秋
15日	蕎麦春秋のネットニュースにジャパン始動が掲載される。

2 「そば学テキスト」執筆、講師の選定経過

小山副代表と阿部で下記の候補者に電話或いはメールで打診し、概ね協力をいただけることになっている。

井上直人 信州大学名誉教授「そば学」著者 そばの植物学からそば打ちまで

岩崎信也 歴史と文化の第1人者

腰原 好 歯学博士 体の仕組みとそば打ち

小野常夫 精神科医師 精神医学からみたそば打ち愛好者

永山寛康 そば料理研究家

そばの成分、栄養分野については知人に依頼中

以上で今年度の3科目は可能となる見込み

3 当面の事業等について

① 5月2, 3日の会員対抗は秋開催で会場の県活総と調整の上日程を探る。

② 5月開催として募集した「指導者養成講座」受講希望が来ているが、5月開催は無理かもしれないので様子を見る。

③ 6月27日のさらしな大会は、とりあえず開催することで要項を作成して配布したい。

5月の状況を見て、場合によっては延期など柔軟に対応することを開催要項に掲載する。

④ 5月24日の総会について

新型コロナウイルスの感染防止対策の状況がよくなればよいが、その見込みは薄い、ただ、事業計画、予算を総会で決議しなければ先に進めない、臨時総会のように、出席者を大幅に少なくして委任状で過半数を確保して決議することとしたい。

したがって、以下の当面の進め方のおりとして。

⑤ 当面の事務の進め方

ア 段位編入希望者の認定について

上記、現在までの状況の「編入希望者」について、4月1日付けの段位認定証を交付し、HP に段位認定者名簿を掲載する。

このことにより、そばづくり技能検定制度が実現しているとのアピールとなり編入者の増加につながる。

イ 各部会の作業継続について

各部会は、今年度実施する事業について、継続事業については、ジャパンとなったことで事業内容を見直す必要があるか、あるとすればどのようにするのか、さらに、新規事業について詳細な事業計画を策定し、総会の事業計画に盛り込むこととする。

・ 交流・地域活力部会

継続事業の見直し、新規事業の具体的計画(別途提案があったが、総会に提案する事業計画案の作成時に他の事業とともに役員会で検討することとする。)

・ そばづくり技能検定部会

検定制度に必要な諸規程の整備(制度の基本要綱、師範、准師範、検定員任用規程、技能検定基準など)

技能検定主催者の基準、公認そば打ち教室制度

- そばづくりリストそば学検定部会
7教科のうち、今年度3科目のテキスト執筆、講師となる人選の確定
そば学検定諸規程の検討
講師を加えたそば学専門委員会(仮称)が必要ではないか
- 組織等部会
事務局、各部の事務分掌の策定
執行役員会立ち上げ
理事の追加選任
会員の権利保護委員会の検討
個人情報保護規程
財務関係
手打ちそば伝道師活動ノート

以上について、メールによる意見交換の結果、1及び2の経過報告は全役員了承し、3の⑤今後の進め方についてのうち、そば学検定について、小山副代表理事から下記の通り意見があり、全役員が了承して今回のネット役員会を終了しました。

そばネットジャパンの新規事業
そば学検定の進め方について②

2020. 4. 20
そば学検定部会 小山周三

そば学検定の実施概要案

1. そばネットジャパンの始動

令和2年4月1日、新生そばネットジャパンが始動しました。名称並びに定款内容の変更が正式に認められました。そして、そばネットジャパンの基本的な考え方と理念、行動しようとしている事業、活動内容が「そばネットジャパン紹介パンフレット」(A4ページ)及び「QA 解説」(8ページ)にまとめられ、本格的な活動の幕開けとなった。ロゴデザインも一新されました。

「2020新たなページを開く。「NPO 法人そばネット埼玉」から「NPO そばネットジャパン」へ。日本中のそば打ち愛好者とつかろう！！」

「伝統食文化としての『手打ちそば』の普及・啓発を図るとともに『手打ちそば』を通じて社会申し活動を実践し、地域社会に貢献することを目的とする」が定款にうたわれています。

2. 手打ちそば伝道師「そばづくりリスト」の育成

そばネットジャパンは主たる活動の一つとして、手打ちそば伝道師「そばづくりリスト」の育成をはっきりと打ち出しています。伝統食文化の継承・発展の担い手になる「そばづくりリストの育成」のために、そばネットジャパン自らが「そばづくりリスト技能検定」と「そばづくりリストそば学検定」を実施し、発展させることを主要な事業活動に掲げ、初年度から取り組む姿勢を明確にしています。

3. 「そば学検定」の検討

このような方針を受け、複数理事が中心となる「そば学検定部会」が設けられ、そば学検定の実施に

向けた検討が少し前から始まりました。そばネットジャパンの活動紹介パンフレットに掲載されている検定制度の中身は以下の通りです。

3-1 検定試験と学位顕彰についての考え方

- ① 選考試験を実施し、合格者に対して、「学士(初級)」、「修士(中級)」、「博士(上級)」の学位を授与する。
- ② 初年度は3科目に限定した試験の実施、2年度目に5科目試験、3年度目に7科目(全科目)の試験を実施し、以降は7科目の筆記試験を実施する。
- ③ 科目別に可否の判定を行い、3科目合格者を「学士」、5科目合格者を「修士」、7科目(全科目)の合格者に「博士」を授与する

3-2 そば学検定の学びと知識の範囲

以下の7科目を候補に検討を進めることとする。

* 印は、ご協力をお願いしたいご専門の先生方です。

- ① 日本の伝統食文化～「和食」と「そば食」
- ② そばの歴史とそば食文化の発展
* 岩崎信也先生 歴史と文化の第一人者 『そば打ち教本』執筆者
- ③ 郷土そばの技術と特徴～多様な食文化を知り、見識を深める
- ④ ソバの種類・品種、栽培、製粉～植物学と生態学の見地から
* 井上直人先生 信州大学名誉教授 『そば学』著者
- ⑤ そばの料理とてなしの楽しみを深める～そば料理の工夫と世界の料理
* 永山寛康先生 そば料理研究家
- ⑥ 栄養学から知るそば食文化の魅力～健康食の秘訣とソバの化学成分
交渉中
- ⑦ そば打ちの身体(体)と心の健康学～身体学と精神医学からのそば打ち科学
* 腰原 好先生 歯学博士 体の仕組みとそば打ち、そば打ち愛好者
* 小野常夫先生 精神科医師 そば打ち愛好者

4. そば学検定試験の実施予定

- ・検定試験用問題作成時期: 令和3年1月 設問数 一科目20問
- ・試験実施: 令和2年度内(令和3年1月～3月) 試験時間90分
- ・試験会場: 埼玉県 県民活動センター
- ・受験者数 約100人
- ・受験料(検定用テキスト代を含む)

5. 検定用テキスト冊子の制作

- ・事前学習用のテキストが検定には必要です
- ・形式 A4判

特定非営利活動法人そばネットジャパン 理事会

- ・各科目 約20項目の解題解説(Q&A形式)一項目一頁(約600字)
 - ・3～4科目 合冊テキスト
 - ・3年目7教科が揃った段階で、出版を目指す
 - ・令和2年10月冊子制作完了(入稿令和2年8月末)
- * ご協力頂く先生方に「そば学検定委員」に就任して頂き、「楽しく学ぶ検定制度」のあり方を審議・検討をお願いします。「落とすため」の検定ではなく、「そば学博士」になって貰うための学習機会の場にしたい。(以上)

次回理事会 4月20日(月) 18:00 から
改革策定部会の進捗により早まるかもしれません。